

認定トピックス Vol.75

認定看護師会 2023年1月25日

抗がん剤の影響で「髪の毛が抜けます」と言われた方への対応 ～ウィッグについて～

がん化学療法看護認定看護師

ウィッグは、その人の生活スタイルで必要性が変わってきます。例えば、仕事上帽子がかぶれない、あるいはこれまでの雰囲気やイメージを極力変えたくないと考えている場合は、治療前に自分の髪質や色に合わせたウィッグを用意しておく事をお勧めします。医療用やがん患者用と称した製品でなくても、自分に似合って気に入った製品であれば、どんなウィッグでも大丈夫です。



どこで売っているか、どんな製品があるかを簡単に調べられるのがネット検索です。

素材や耐久性の他に、値段や画像を確認する事も大切です。また、脱毛後は頭囲が一回り小さくなるのでサイズ調整ができるものをお勧めしています。

当院のコンビニエンスストアでもウィッグを販売していますので患者さんへの指導の際にご活用ください。

酸素マスクでの低流量酸素投与は危険です！

集中ケア認定看護師

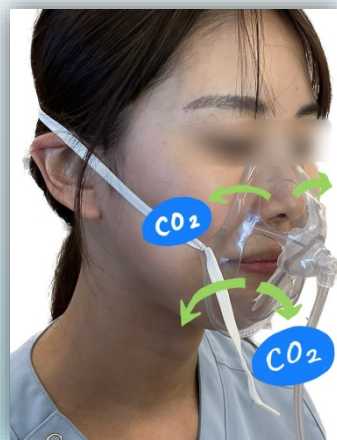
酸素マスクからの少ない流量での酸素投与は、マスク内に呼気の二酸化炭素が貯留します。その呼気(二酸化炭素)を再吸収する事により、体内に二酸化炭素が貯まる可能性があります。一般的に酸素流量を5L/分以下にする場合は、鼻カヌラへ変更が必要とされています。

口呼吸などでやむを得ず酸素流量5L/分以下で酸素投与する場合はどうしたらよいでしょうか？

低流量でも使えるオープンフェイスマスクを使用しましょう。酸素流量1～15L/分に対応しており、マスクに大きな穴が空いているため、CO₂がマスク内に貯まりにくいのが特徴です。

酸素マスクを使用した低流量酸素投与が必要な場合は、ぜひ検討してください。

オープンフェイスマスク



認定看護師の役割は実践・指導・相談です。認定トピックスは、最新の情報や皆様にお知らせしたいことを発信する院内だよりです。